

行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	市場開放問題苦情処理の推進に必要な経費	事業開始年度	昭和56年度	作成責任者		
担当部局庁	政策統括官(経済社会システム)	担当課室	参事官(市場システム担当)	参事官 吉田 正一		
会計区分	一般会計	上位政策	経済財政政策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	昭和57年1月30日経済対策閣僚会議決定 平成6年2月1日閣議決定	関係する計 画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	対日直接投資の手続、サービス、政府調達分野等を含む市場アクセスの改善が図られる。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	市場開放問題に関連を有する政府の12省庁が一体となって、輸入手続き等を含む市場開放問題及び輸入の円滑化に関する具体的な苦情処理を行う。					
実施状況	平成21年度については、苦情受付実績は無し。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	7	7	7	0.4	0.4
	執行額	0	0	0		
	執行率	0	0	0		
	総事業費(執行ベース)	7	7	7		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	平成19年度以降の苦情申出実績は全政府的に皆無となっており、予算額の執行実績なし。				
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度予算では、外国からの苦情申出に備え、通訳雇い上げ経費(0.4百万円)のみ計上。 引き続き、必要性和実績を勘案した予算要求を行う。 				
予算監視の 所見率	苦情受付実績がない理由及び事業内容の適切さについて精査した上で、他の事業との統合による予算の効率化も含めた、事業内容の見直しを図るべき。					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0